

第43回食品産業優良企業等表彰式及び 令和3年度優良ふるさと食品中央コンクール表彰式の 開催について

1. 第43回食品産業優良企業等表彰について

1-1. 趣旨

国民経済の発展及び国民生活の向上に重要な役割を果たしている食品産業に関し、食生活ニーズに対する的確な対応、農商工連携推進等による地域農林水産物の利用増進、生産性の向上、流通の合理化、3Rの推進・省エネ等による地球環境の保全、消費者対応等について、顕著な功績を挙げた者及び食品の製造加工等において高度な技術・技能を有する者に対して、農林水産大臣賞、農林水産省大臣官房長賞及び一般財団法人食品産業センター会長賞を授与する。

1-2. 実施

主催：一般財団法人食品産業センター、公益財団法人食品等流通合理化促進機構
後援：農林水産省

1-3. 表彰部門及び表彰点数

(1) 表彰部門

[1] 食品産業部門

<農商工連携推進タイプ>

農商工連携の推進など、健全な地場産業として、地域の農林水産物の生産者との連携による原料調達、雇用促進等の面で地域の発展に功績のあった者

<経営革新タイプ>

- ① 経営の近代化及び合理化、生産性の向上等の面で食品産業の発展に功績のあった者
- ② 食品の製造・加工に関する新技術の開発若しくは実用化又は新製品の開発を行った者
- ③ 栄養・健康に配慮した食品（食塩を低減させた食品、カロリー制限食、噛むこと・飲み込むことに配慮した食品等）の開発・普及の面で食品産業の発展に功績のあった者

[2] 食品流通部門

- ① 食料品卸売業にあつては、食品の流通の合理化に関する技術の開発又は実用化を行った者
- ② 食料品小売業にあつては、小売市場、ボランタリーチェーン、共同仕入機構その他食料品小売業の共同化に関する事業を行う者であつて、食品の流通の合理化に関する技術の開発又は実用化を行った者

[3] CSR部門

食品の安全性の向上や消費者への食品情報提供の充実等による信頼性の向上、消費者対応体制の整備、コンプライアンス体制の推進、消費者啓発活動の実施等に功績のあった者

[4] 環境部門

①食品リサイクル推進タイプ

食品循環資源の再生利用等資源の有効な利用の確保に功績のあった者

②容器包装リサイクル推進タイプ

食品の容器包装の排出抑制、再使用及び再生使用等に功績のあった者

③省エネ等環境対策推進タイプ

省エネルギー・省力化技術の推進又は環境の保全に功績のあった者

[5] 団体部門

表彰対象業種団体のうち、

① その運営が特に優秀なもの

② その団体の役員(役員であった者を含む。)であって、し界の発展に功績のあった者

[6] マイスター部門

食料品製造業において食品の製造・加工等の技術部門に従事し、食品の製造加工等における伝統的又は革新的な高度の技術・技能を有する者

(2) 表彰点数

表 彰 部 門	農林水産大臣賞	農林水産省大臣官房長賞	計
食品産業部門	6	6	12
食品流通部門	2	1	3
マイスター部門	2	—	2
計	10	7	17

(注) 令和3年12月7日開催の審査委員会(委員長 片岡 寛 一橋大学名誉教授)の審査を経て、決定したものである。

2. 表彰式の開催日時等

日 時：令和4年3月2日(水) 14:30~16:30

開催場所：学士会館(東京都千代田区神田錦町3-28)

問合せ先

【第43回食品産業優良企業等表彰について】

(食品流通部門以外)

(一財)食品産業センター 宮島 電話 03-3224-2386(直通)

(食品流通部門)

(公財)食品等流通合理化促進機構 渋谷 電話 03-5809-2175(代表)

【令和3年度優良ふるさと食品中央コンクールについて】

(一財)食品産業センター 小野寺 電話 03-3224-2388(直通)

【表彰式典について】

(一財)食品産業センター 小野寺 電話 03-3224-2388(直通)

食品流通部門では次の方々が受賞されました。

(敬称略)

受賞名	受賞者名	推薦団体名
食品流通部門 農林水産大臣賞	後藤 正明	(一社)全国中央市場青果卸売協会
食品流通部門 農林水産大臣賞	脇坂 剛	(一社)全国水産卸協会
食品流通部門 農林水産省大臣官房長賞	相澤 長秀	全日食チェーン商業協同組合連合会